

『1』 はじめに

.....

◆ バイオガス活用に高まる注目

いつも「JS 技術開発情報メール」をご覧いただき、誠にありがとうございます。

先日、「インドにバイオガス施設 1,000 基、日印首相会談で合意へ」という報道がありました。これは、牛ふんやサトウキビ、稲わらなど未活用の農村資源などを活用したバイオガスを製造し、圧縮天然ガス（CNG）車の燃料として活用するという内容です。

現在、日本の下水処理場約 2,200 箇所のうち、消化施設を有する下水処理場は約 300 箇所であり、そのうち半数程度の施設で消化ガスを燃料とした発電事業が実施されています。

JS では、従来の技術と比べてコスト縮減が可能となる消化施設の新技术も選定・登録しています。近年の脱水ケーキ処分費の高騰や、下水処理施設における GHG 排出量削減への取り組みを背景に、汚泥処理の LCC 縮減策として、消化施設を新設する処理場が増加するものと想定しています。

消化施設の新增設や改築等の機会において、新技术の導入効果等にご関心をお持ちの際は、ぜひ JS までお問い合わせください。

それでは、今月の技術開発情報メールをお届けいたします。

（ソリューション推進、技術開発及び西日本担当理事 細川 恒）

『2』 トピックス

.....

◆ JS 新技术Ⅰ類に 3 技術を選定しました

日本下水道事業団（JS）は、地方公共団体の多様なニーズに対応し、下水道事業への新技术活用を促進するため、「新技术導入制度」を運用しています。

この度、本制度に基づき、JS 受託建設事業への適用性を評価した結果、新たに 3 技術を「新技术Ⅰ類」として選定いたしました。

今後も JS は、信頼性の高い技術の開発と実施への導入促進を図り、下水道事業のさらなる充実に貢献してまいります。

【令和 8 年 6 月 24 日 新技术Ⅰ類選定】

～ 反応タンクが改築工事で使えない場合の可搬式仮設排水処理システム ～

技術名「MBBR を用いた仮設排水処理システム」

- ・開発者：JS、株式会社西原環境
- ・技術選定を受けた者：株式会社西原環境

～ 施工性・耐食性の向上とコスト縮減を両立した鋼板製汚泥消化タンク ～

技術名「機械巻上式ステンスライニング消化タンク」

- ・開発者：JS、メタウォーター株式会社
- ・技術選定を受けた者：メタウォーター株式会社

～ 脱水性能の向上とコスト縮減を実現したスクリーブレス脱水機 ～
技術名「ファンネルスクリーン型圧入式スクリーブレス脱水機」

- ・開発者：JS、株式会社石垣
- ・技術選定を受けた者：株式会社石垣

▼詳しくは記者発表資料をご覧ください。

<https://www.jswa.go.jp/topics/2026pdf/20260713kisyu.pdf>

(ソリューション推進部ソリューション企画課)

.....

◆ 第 63 回下水道研究発表会で研究成果を発表します

第 63 回下水道研究発表会が 8 月 4 日（火）～ 8 月 6 日（木）に開催されます（併催：下水道展'26 大東京）。JS から 6 名の職員が研究成果や実務・事例報告の発表を行いますので、是非ご聴講ください。（会場：東京ビッグサイト会議棟・会議室、Web 配信）
なお、技術開発室からは 2 名発表いたします。

- ・島田正夫 「バイオガス回収率の向上を目的とした下水処理場運転管理手法」
- ・田中喬子 「カーボンニュートラル型下水処理システムの確立に向けた構造転換」

▼第 63 回下水道研究発表会 JS 発表者

<https://www.jswa.go.jp/gesuidouten/2026/2026-2.html>

▼下水道展 '26 東京 JS 展示ブースのご案内

<https://www.jswa.go.jp/gesuidouten/2026/2026.html>

(技術開発室)

■.....

『3』下水道よもやま話

.....

◆ マンホールカードの楽しみ：地下に広がる小さな冒険

今年 4 月に、DX 戦略部次長に着任しました、河野 雅です。DX とは異なる話題提供です。
ご存知の方も多いと思いますが、今年で 10 周年を迎えていることもあり・・・。

はじめに：足元の物語

世の中の人たちは、毎日、何気なく歩いている道路の下に、都市の血管とも言える巨大なインフラが広がっていることを意識することはほとんどありません・・・

▼続きは WEB ページよりご覧ください↓

<https://www.jswa.go.jp/tech/archives/jswaAC/pdf/1202401471.pdf>

(DX 戦略部 次長 河野 雅)

■.....
『4』 共同研究の紹介
.....

【研究名称】 新たな水処理能力増強技術の開発

－ MABR 併用型活性汚泥法を用いた既存水処理施設の能力増強技術－

【研究相手】 三機工業株式会社

【実施期間】 令和 6 年 4 月～令和 8 年 9 月

【研究内容】

本研究は、MABR（Membrane Aerated Biofilm Reactor：膜通気式生物膜法）を用いた反応タンクの処理能力増強技術について、パイロットプラント実験等を実施し、性能や効果を検証するものです。

本技術の核となる MABR は、ガス透過性膜を用いて、膜表面に形成される生物膜へ酸素を直接供給して排水処理を行う手法です。本手法では・・・

▼続きは WEB ページよりご覧ください↓

https://www.jswa.go.jp/tech/archives/documents/202607/kyodokenkyu_oshirase.pdf

▼リーフレットはこちら（JS 技術関連資料アーカイブズ）

<https://www.jswa.go.jp/tech/archives/jswaAC/pdf/1202401406.pdf>

(技術開発室)

■.....
『5』 研修センターからのお知らせ
.....

◆ 第 3 四半期に開催の戸田対面研修のお知らせ【ご応募をお待ちしております】

第 3 四半期に開催する戸田対面研修の申込を開始しております。応募締切は 8 月 21 日（金）となりますので、お早めにホームページよりお申し込みください。

▼JS 下水道研修ページよりお申し込みください↓

https://www.jswa.go.jp/kensyu/goannai_komuin/

.....
◆ 研修情報のメルマガを配信しております【ご登録をお待ちしております】

皆様により多くの研修情報をお届けするため、メルマガを配信しております。追加募集や臨時開催など、最新の研修情報をお届けしますので、ぜひご登録ください。

▼登録フォーム こちらからメールアドレスをご登録ください↓

https://a26.hm-f.jp/index.php?action=R1&a=180&g=1&f=1&fa_code=ac06c4e2501bad92f4a74dda8b9c1685

(研修センター)

.....

◆このメルマガは、登録された国及び地方公共団体等の皆様へ配信しています。

◇メルマガへの感想・お気づきの点等ございましたら [mailto: gikai@jswa.go.jp](mailto:gikai@jswa.go.jp) へ

.....

◎JS 技術関連資料アーカイブズへはこちらから↓

<https://www.jswa.go.jp/tech/archives/jswaAC/>

メルマガバックナンバーもご覧になれます

◎日本下水道事業団ホームページ <https://www.jswa.go.jp>

.....

J S 技術開発情報メール

発行：J S 技術開発室

◆Copyright (C) 2026 日本下水道事業団